

# 公開シンポジウム 薬剤師に期待する地域医療への能動的関与

**主催:** 日本学術会議 薬学委員会、地域共生社会における薬剤師職能分科会、公益社団法人 日本薬学会、一般社団法人 日本医療薬学会  
**後援:** 日本生命科学アカデミー、公益社団法人 日本薬剤師会、一般社団法人 日本病院薬剤師会  
**開催方法:** Web開催 (YouTube Live配信、参加登録者は9月20日(水)から10月4日(水)まで視聴可能)

2023年  
9/16(土)  
13:00~16:00  
参加無料

**参加申込方法:** 9月15日(金)までに下記のURLまたはQRコードから参加登録をお願いします。前日までに[ミーティングID][パスワード]をお送りいたします。  
<https://appmanage.cloud/kumamoto-u/symposium/20230916/>



**開催趣旨:** 超高齢社会を迎えた日本において、質の高い医療・介護を提供するため、地域包括ケアシステムの構築が進められている。薬剤師・薬局には、処方箋を持参した患者を対象とするだけでなく、地域住民の健康を支える役割を担うなど、多職種や他の医療機関と連携した活躍が期待されている。本シンポジウムでは、医師・看護師・薬剤師の先駆的な取組を共有し、近未来の地域医療への能動的関与や多職種連携のあり方について議論を深めたい。

## [プログラム] (敬称略)

前半司会: 平井 みどり

(日本学術会議 連携会員、日本薬学会 監事、神戸大学 名誉教授、京都大学医学研究科 特任教授)

- **開会挨拶** 望月 眞弓 (日本学術会議 副会長、日本薬学会 監事、慶應義塾大学 名誉教授)  
岩瀬 好治 (日本薬学会 会頭、東北大学大学院薬学研究科 教授)
- **趣旨説明** 入江 徹美 (日本学術会議 連携会員、熊本大学大学院生命科学研究部 特任教授)
- **持続可能な医療を担う薬剤師・薬局のあり方: 提言発出から3年の現状と展望**  
安原 真人 (日本学術会議 連携会員、帝京大学薬学部 特任教授)
- **地域医療における薬剤師・薬局への期待**  
佐々木 淳 (医療法人社団 悠翔会 理事長・診療部長)
- **訪問看護師が期待する薬剤師の在宅医療における役割**  
藤田 愛 (医療法人社団 慈恵会北須磨訪問看護リハビリセンター 所長)

後半司会: 奥田 真弘 (日本学術会議 第二部会員、日本医療薬学会 監事、大阪大学医学部附属病院 教授)

- **長崎の地域医療における一開局薬剤師としての活動**  
中村 美喜子  
(ペンギン薬局、長崎薬剤師在宅医療研究会 事務局、一般社団法人 長崎県薬剤師会 副会長)
- **院外処方箋の検査値を活用した地域との連携とアウトカム**  
石井 伊都子 (日本学術会議 連携会員、日本薬学会 副会長、日本医療薬学会 副会長、  
千葉大学医学部附属病院 教授)

## ■ 総合討論 ■

司会: 安原 真人 (日本学術会議 連携会員、帝京大学薬学部 特任教授)

矢野 育子 (日本学術会議 連携会員、日本医療薬学会 理事、神戸大学医学部附属病院 教授)

パネリスト: シンポジスト5名に加え、安部 好弘 (日本薬剤師会 副会長) 及び武田 泰生 (日本病院薬剤師会 会長) 各氏が参加。

- **厚生労働省挨拶** 小川 雄大 (厚生労働省 医薬・生活衛生局 総務課課長補佐)
- **閉会挨拶** 山本 康次郎 (日本医療薬学会 会頭、群馬大学大学院医学系研究科 教授)

【問合先】 入江 徹美

〒862-0973 熊本市中央区大江本町5-1 熊本大学大学院生命科学研究部

TEL 096-371-4552, E-mail: [tirie@gpo.kumamoto-u.ac.jp](mailto:tirie@gpo.kumamoto-u.ac.jp)